

幼稚園だより

7 月 号

令和3年 6月30日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

遠足に行けました

園長 岩崎 昇

1学期も最後の月となりました。延期となっていた年中・年長の遠足は、緊急事態宣言解除直後に実施することができ、足立区都市農業公園に行くことができました。日中はとても暑く、マスクをつけるのは厳しい状況でもあり、その都度、付けたり外したりしながら楽しむことができました。幼稚園に帰ってきてから「明日も遠足？」という声があがり、楽しむことができたと実感しています。

保育参観では、緊急事態宣言中でもあり、制限のある中での参観とさせていただきました。少しでも日常の保育の様子をご覧いただけたでしょうか。保護者の皆様から頂きました感想からは、ご理解をいただいた様子がうかがえます。ありがとうございました。

さて、1日と2日で、1学期の最大の行事であるこどもまつりを行います。こちらも制限のある参観となりますが、ご了承下さい。しかし、いるか組のみんなは約1ヶ月をかけ作品を作り上げました。そしてゲームも準備してきました。ひよこ組、こあら組が楽しんでもくれる様子が目に浮かびます。

プールでの水遊びも楽しく行い、にぎやかに園児たちは毎日を過ごしています。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友だちと関りながら、好きな遊びを楽しむ。
- ・水遊びをとおして水に親しみ、心地よさを味わう。



《4歳児：こあら組》

- ・友だちと触れ合ったり、いろいろなことに興味をもったりして遊びを楽しむ。
- ・水遊びやプール遊びに喜んで参加し、水に親しんだり、開放感を味わったりする。

《5歳児：いるか組》

- ・友だちとのつながりを深め、思いや考えを伝えながら、遊びや活動を進める。
- ・プール遊びをする中で、水に触れる心地よさを感じたり、自分なりに挑戦したりする。